

勢和小学校だより

発行日：令和6年12月24日 第23号



ご家族との触れあいを大切に

～事故やケガのない冬休みに～

以下は、星新一「ある夜の物語」のあらすじです。

一人寂しくクリスマスイブを過ごしている青年の所にプレゼントを届けに来たサンタクロースは、その青年から、「来てくれたことだけでうれしいから、プレゼントは病気で苦しんでいる女の子に渡してやって欲しい。」と頼まれます。次に病気のためさみしい思いをしている女の子の所へ行ったサンタクロースは、その女の子から、「私の所へ行ってやってと言ってくれる人がいるだけで嬉しいから、友だちのいない、近所のおじさんのところへ行ってやって欲しい。」と頼まれます。そして…。

(星新一著「ある夜の物語」(新潮文庫刊『未来いそっぷ』所収)

この話の登場人物は、自分のことを気にかけてくれる人がいることに幸福を感じています。

誰かに自分のことを気にかけてもらっている、周囲から見守られている、認められているなど、自分のことを受け入れてくれる人の存在は、安心に繋がり、その人がいるだけで、元気になってきます。



明日から冬休み。ご家族との触れあいをたくさんし、子どもたちには、ご家族がおられることの安心感や楽しさを、十分に感じてほしいと思っています。また事故やケガなく過ごし、1月8日(水)に元気な姿を見せてくれることを願っています。

令和7年度 運動会は11月1日(土)に

今年度から練習中や当日の熱中症対策のため運動会の開催を11月に変更し、練習期間から暑さをしのぐことができました。

来年度の開催日について、先日の職員会議で検討した結果、10月上旬は、やはり9月から練習を始めることになり、まだまだ暑さが大変であること。10月中旬はスポーツフェスタ勢和や生涯学習フェスティバルがあり、下旬には人権・同和教育研究大会で

全教職員が出張となり、また勢和中学の文化祭があるなどの理由から、11月の第1土曜日に設定しました。

11月初旬の土日には社会体育の大会もあろうかと思いますが、運動会以外の学校行事や地域の行事などの関連を考え、

11月1日(土)に開催することにしました。

ご理解をお願いします。



■運動会の5月開催は見送り

運動会の5月開催についても検討しましたが、年度当初で子どもたちに目的意識を持たせにくいことや、4月から5月にかけてはスポーツテスト、家庭訪問、遠足、6年生社会見学の行事があり、また雨の影響なども考慮し5月開催は見送りました。

ゆとりある教育実現のために

～子どもにとっても教師にとっても～

以前に「40人学級」という言葉を聞かれたことがあるかと思いますが、現在は義務標準法が改正され、令和3年度から、段階的に「35人学級」になって

おり、今年度は5年生までが35人学級です。

「35人学級」とは、1クラスの上限人数が35人であり、36人になれば18人ずつの2クラスになるということです。本校では1クラス35人の上限人数に近い学年があり、現在の2年生と4年生は児童の転出などのために35人以下となったことから1クラスになっています。

しかし、1クラス的人数が35人の上限に近いことは、教員にもゆとりが持てませんし、子どもたち一人ひとりへの対応にも少人数に比べると、関わる時間は少なくなることから、35人以下であっても例外的に2クラスにしてもらえるよう、現在その要望を県教育委員会に挙げています。県内でどのくらいの数の学校がその例外を認められるのかは分かりませんが、要望したからと言って、実現するとは言い切れませんが、要望はしっかりしたいと思っています。



要望の結果は、来年の3月下旬には判明する予定です。

冬休み中の閉校日

冬休み期間中、以下の期間には職員が出勤していません。学校への緊急の連絡がある場合は、多気町教育委員会事務局(電話38-1121)迄、お願いします。

閉校日期間:12月28日(土)～1月6日(月)

※1月7日(火)には、職員は出勤しております。

学校再開:1月8日(水)から